

慰安婦問題意見書
「採択しないで」

県議会議員に9団体

3/12 2015年

子どもと教科書ネットの富山(松浦晴芳世話人代表)など9団体は11日、2月定例会議会で自民が提案する「慰安婦問題に関する適切な対応を求める意見書」を採択しないよう高平公嗣議長に申し入れた。同日までに各会派にも申し入れた。

意見書は朝日新聞が故吉田清治氏の証言が虚偽だったと認め、記事の一部を取り消したことを踏まえ、政府に「慰安婦問題について客観的事実に基づく正しい歴史認識が形成されるよう」取り組みを求めている。

申し入れでは「吉田証言の真偽に関わらず、日本軍関与のもとに強制連行された『慰安婦』がいたことは他の史料、証言により明白な事実。女性たちが性奴隷状態にあった人権侵害の事実こそが国際的に非難されている」などと、採択しないよう求めた。

民意無視どこまで

辺野古ボーリング調査再開

翁長県政がんばれ 全国からの応援
かつてない規模

沖縄・新基地ノリ怒りの声



もう2度と戦争はしない

——これが憲法の原点です!

【日本国憲法】第9条

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。